

市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



四郷ふるさとの道ウォーキング (10月29日)

秋晴れの下、参加者は思いのペースで文化財や史跡などを巡り、こにゅうどうくんの待つ四郷郷土資料館を目指しました。日野神社では、「東日野・西日野の大念仏」で使われる太鼓と鉦の体験を楽しみました。

常磐まつり (11月6日)

地区の文化祭として常磐小学校で毎年開催される常磐まつり。今年も、グラウンドや体育館でさまざまな出し物や展示が披露されました。天候にも恵まれ、大人から子どもまで大勢の人が催しを楽しんでいました。

表紙こぼれ話

日永地区は、東海道と共に発展してきた歴史あるまちです。名所・旧跡が数多く残っており、東海道に現存する最古の道標や「名残の一本松」が知られています。また、東海道と伊勢参宮道の分かれ道「日永の追分」は、県指定史跡にもなっています。



東海道の風景 (日永地区)

「日永の追分」の鳥居は、安永3(1774)年に伊勢神宮を遥拝※する鳥居として建立されたものです。以来、伊勢神宮の式年遷宮に合わせて建て替えられてきましたが、今回は、41

今年度の表紙のテーマは、「よっかいちのいいところ」です。

四日市の魅力を再発見し、まちをより好きになってもらえるよう、「よっかいちのいいところ」を紹介します。

年ぶり10度目の造営となりました。
※遥拝…遠く隔たった所から拝むこと



建て替えられた鳥居

鳥居の建て替えに当たり、10月23日(日)、お木曳が87年ぶりに行われました。この行事は、伊雑宮(伊勢神宮の別宮)から譲り受けた鳥居の古材を、地域の皆さんが力を合わせて「日永の追分」に引き入れるというものです。当日は爽やかな秋の空の下、「エンヤ!」という掛け声に合わせて、3台の奉曳車を引きながら東海道を練り歩きました。

広報紙で動画を見よう

下のQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね!



四日市市のゆるキャラ® 「まるごと四日市」のサイト



- 「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます ※利用には無料アプリ「ぴこんず」のインストールが必要

有料
広告
掲載
欄

～地域とともに160有余年 事前のご相談から至急のご依頼まで 葬儀のことなら24時間365日～



株式会社 ふじや本店
光倫会館
0120 FreeDial 0120-114248

●本社／四日市光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷 2015
[TEL] 059-351-1151 [FAX] 059-351-4224
●光倫会館 桜ホール
〒512-1211 四日市市桜町 6613
[TEL] 059-325-2482 [FAX] 059-325-2482
●富田光倫会館
〒510-8014 四日市市富田2丁目 3-7
[TEL] 059-361-2481 [FAX] 059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。